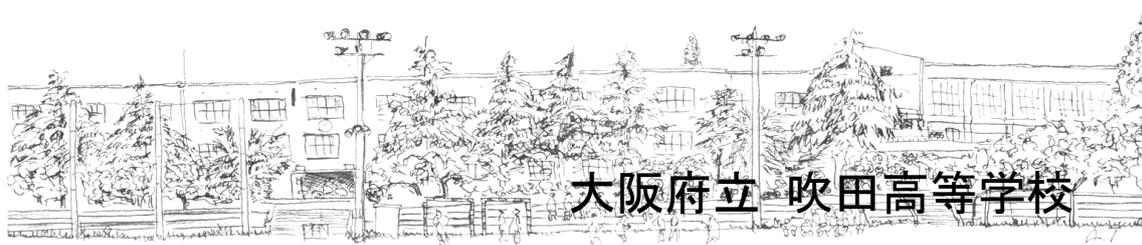


平成30年度

シラバス (年間授業計画)

—国語科—



大阪府立吹田高等学校

も く じ

国語総合	1
現代文B(2年普通)	7
現代文B(2年進学)	11
古典B(2年)	15
現代文B(3年普通)	20
現代文B(3年進学)	25
古典B(3年)	30



平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	4 単位	年次	1 年次
使用教科書	「精選 国語総合」(三省堂)						
副教材等	「クリアカラー国語便覧」(数研出版)、「意味から学ぶ頻出漢字 3000」(第一学習社)、「シンプルスタイルシリーズ古文単語 301」(尚文出版)「古典文法クリアノート」(尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・教科書の内容について時間をかけてじっくりと学習していく。その中で、受身ではなく自発的に表現や発言することが望ましい。

・漢字や古文単語については随時小テストを実施するので予習を心掛け、できなかった部分に関しては必ず復習をすること。

2 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育む。また、副教材を用いて基本的な漢字や語句の意味、古文単語や古典文法についての学力を身につけさせる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて的確に聞き取り、話し合いをして自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現で文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化や言葉の特徴、漢字について正しく理解し、知識を身につけている。
評 価 方 法	・学習に対する取り組みや態度 ・ノート、プリントなど	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリントなど	・作成した文章 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリント、定期考査など	・学習における発言内容 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
一学期	随想	『ぐうぜん、うたがう、読書のススメ』 川上未映子	○		◎		○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、読書について考えている。 c: 書物との偶然の出会いに対し、自分の感想を書くことができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	小説	『ゴール』 三崎亜記	○			◎	○	a: 登場人物や作品内容に興味を持ち、小説内の隠喩について考えている。 d: 小説内の隠喩について、自分なりの根拠をもちつつ読むことが出来る。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	説話	『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」	○			◎	○	a: 説話という分野に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇や出来事、心情を読み取っている。 e: 語句の意味、歴史的仮名遣いや品詞について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	説話	『今昔物語集』 「檢非違使忠明」	○			◎	○	a: 説話という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇と出来事を読み取っている。 e: 語句の意味や用言について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	

物語	『竹取物語』 「かぐや姫の生い立ち」	○			◎	○	a: 物語という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇と出来事を読み取っている。 e: 語句の意味や助動詞について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
評論	『水の東西』 山崎正和	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、東西の水の違いについて考えている。 c: 日本と西洋の水の違いや、考え方の違いの対比をつかみ、表で表現することができる。 d: 日本と西洋の水の違いや、考え方の違いの対比をつかみながら読むことができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
小説	『青が消える』 村上春樹	○	◎			○	a: 登場人物や作品の内容に興味を持ち、登場人物の行動が孕む寓意性について考えている。 b: 「青」や、登場人物の行動が孕む寓意性について考え、自分なりの意見や根拠を説明することができる。また、他の生徒の意見や根拠を聞き取り理解することができる。 d: 「青」や、登場人物の行動が孕む寓意性について考え、根拠を明確にしながらか読むことができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 b: 行動の観察、ノートやプリント等の記述の確認及び定期考査 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト

二学期	評論	『言語は色眼鏡である』 野元菊雄	○		◎	○	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、言語による外界の捉え方の違いについて考えている。 c: 言語による外界の捉え方の違いについて、本文以外の例を自分でまとめることができる。 d: 豊富な例から、筆者が何を言いたいのか読み取ることができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	小説	『清兵衛と瓢箪』 志賀直哉	○		◎	○	○	a: 登場人物や作品の内容に興味を持ち、「瓢箪」が持つ意味について考えている。 c: 自分にとっての「瓢箪」は何なのか、作品上で「瓢箪」が持つ意味について理解し、書くことが出来る。 d: 作品上で「瓢箪」が持つ意味について理解し、読むことが出来る。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。筆者について文学史的な知識を持っている。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	歌物語	『伊勢物語』 「芥川」	○			◎	○	a: 歌物語という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇、出来事や心情を読み取っている。 e: 語句の意味や和歌について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	歌物語	『伊勢物語』 「東下り」	○			◎	○	a: 歌物語という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇、出来事や心情を読み取っている。 e: 語句の意味や和歌について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト

	日記	『土佐日記』 「門出」	○			◎	○	a: 日記という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 語り手の境遇、出来事や心情を読み取っている。 e: 語句の意味や助動詞、和歌について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
三学期	評論	『命は誰のものなのか』 柳澤桂子	○	◎			○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、筆者の主張に対して自分の意見を持っている。 b: 筆者の意見に対する自分の意見をわかりやすく相手に話すことができる。相手の意見を聞き、理解することができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。	a: 行動の観察 b: 行動の観察、ノートやプリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	小説	『なめとこ山の熊』 宮沢賢治	○			◎	○	a: 登場人物や作品の内容に興味を持ち、登場人物の心情について考えている。 d: 登場人物の心情について、行動や情景描写に注目し読み取ることができる。 e: 語句の意味や漢字、表現技法を正しく理解している。筆者について文学史的な知識を持っている。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	故事成語	『戦国策』 「借虎威」	○			◎	○	a: 故事成語という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 語り手の境遇、出来事を読み取っている。 e: 語句の意味や返り点について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト

	漢詩	『漢詩三百首』 「春望」	○			◎	○	a: 漢詩という分野に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 d: 登場人物の境遇や心情を読み取っている。 e: 語句の意味や返り点について理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
--	----	-----------------	---	--	--	---	---	---	---

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力
d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3	年次	2年次
使用教科書	『改訂版 標準現代文B』（第一学習社）						
副教材等	『意味から学ぶ頻出漢字 3000』（第一学習社） 『最新国語便覧』（浜島書店）						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・教科書の内容について時間をかけてじっくりと学習していく。その中で、受身ではなく自発的に表現や発言することが望ましい。

・漢字については随時小テストを実施するので予習を心掛け、できなかった部分に関しては必ず復習をすること。

・小説、評論などの漢字・語句調べについては单元ごとにプリントを配布するので、予習を心掛けること。

2 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育む。また、副教材を用いて基本的な漢字や語句の意味などについての基礎的な学力を身につけさせる。その上で3年次に向けて、各自が希望進路を切り拓くことができる力を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて的確に聞き取り、話し合いをして自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現で文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化や言葉の特徴、漢字について正しく理解し、知識を身につけている。
評 価 方 法	・学習に対する取り組みや態度 ・ノート、プリントなど	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリントなど	・感想文などの作成した文章 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリント、定期考査など	・学習における発言内容 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
一学期	随想	『「私」という「自分」』 鷲沢萌	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、自己と他者のつながりについて考えている。 d: 文章の概要を捉え、筆者の考えや心の動きを読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	小説	『鼻』 芥川龍之介	○		○	◎	○	a: 登場人物やあらすじに興味を持っている。 c: 話の結末から、続きがどうなるかを自身で考え、創作できている。 d: 登場人物の心情や行動にどのような変化があったのか読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解し、文学史についての知識を深めている。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	小説	『調律師のるみ子さん』 いしいしんじ	○			◎	○	a: 作品名や登場人物に興味を持ち、作品に接している。 d: 登場人物の関係性について捉え、互いへの感情を読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	評論	『情けは人の……』 俵万智	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、その言葉の持つ意味について考えている。 d: 文章の概要を捉え、筆者の主張を読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	

二学期	評論	『「マジ？」』 高山宗東	○		○	◎	○	<p>a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、普段「マジ？」という言葉をどのような場面で使用しているのかについて考えている。</p> <p>c: 筆者の主張に対して自分の考えをまとめている。</p> <p>d: 文章の概要を捉え、「マジ？」という言葉の持つ意味と由来についての筆者の考えをつかんでいる。</p> <p>e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。</p>	<p>a: 行動の観察</p> <p>c: ノート、プリント等の記述の確認</p> <p>d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査</p> <p>e: 定期考査及び小テスト</p>
	小説	『ナイン』 井上ひさし	○			◎	○	<p>a: 作品名や登場人物に興味を持ち、作品に接している。</p> <p>d: 登場人物の関係性について捉え、互いにどのような感情を抱いているのか読み取っている。</p> <p>e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。</p>	<p>a: 行動の観察</p> <p>d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査</p> <p>e: 定期考査及び小テスト</p>
	小説	『こころ』 夏目漱石	○	○			◎	○	<p>a: 登場人物や冒頭部分から作品の内容に興味を持っている。</p> <p>b: 自分が「先生」や「K」の立場であればどう行動するかを話し合い、自分の考えをまとめている。</p> <p>d: 登場人物の心情や行動にどのような変化があったのか読み取っている。</p> <p>e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解し、文学史についての知識を深めている。</p>

三 学 期	詩	『永訣の朝』 宮澤賢治	○		○	◎	○	a: 詩のリズムや表現技法を確認しながら音読している。 c: 詩を創作し自分の考えを表現できている。 d: 作者の妹について詩に込められた心情を読み取っている。 e: 詩における表現の特徴を理解している。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	小説	『相棒』 内海隆一郎	○			◎	○	a: 作品の内容に興味を持ち、音読している。 d: 文章から主人公の性格や心境の変化を読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト
	評論	『コミュニケーションの文化』 平田オリザ	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、意欲的に音読している。 b: 円滑なコミュニケーションを図るためには何が必要かを話し合い、自分の考えをまとめている。 d: 本文全体を読んで、筆者の主張を正確に読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a: 行動の観察 b: 行動の観察及びノート、プリント等の記述の確認 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度
c: 書く能力

b: 話す・聞く能力
d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B (進学クラス)	単位数	2	年次	2年次
使用教科書	『改訂版 標準現代文B』(第一学習社)						
副教材等	『意味から学ぶ頻出漢字 3000』(第一学習社) 『最新国語便覧』(浜島書店)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・教科書の内容について時間をかけてじっくりと学習していく。その中で、受身ではなく自発的に表現や発言することが望ましい。

・漢字については随時小テストを実施するので予習を心掛け、できなかった部分に関しては必ず復習をすること。

・小説、評論などの漢字・語句調べについては單元ごとにプリントを配布するので、予習を心掛けること。

2 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育む。また、副教材を用いて基本的な漢字や語句の意味などについての基礎的な学力を身につけさせる。その上で3年次に向けて、各自が希望進路を切り拓くことができる力を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じた的確に聞き取り、話し合いをして自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現で文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化や言葉の特徴、漢字について正しく理解し、知識を身につけている。
評価方法	・学習に対する取り組みや態度 ・ノート、プリントなど	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリントなど	・感想文などの作成した文章 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など	・学習における発言内容や態度 ・ノート、プリント、定期考査など	・学習における発言内容 ・ノート、プリント、小テスト、定期考査など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
一学期	随想	『「私」という「自分」』 鷲沢萌	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、自己と他者のつながりについて考えている。 d: 文章の概要を捉え、筆者の考えや心の動きを読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	小説	『鼻』 芥川龍之介	○		○	◎	○	a: 登場人物やあらすじに興味を持っている。 c: 話の結末から、続きがどうなるかを自身で考え、創作できている。 d: 登場人物の心情や行動にどのような変化があったのか読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解し、文学史についての知識を深めている。	a: 行動の観察 c: ノート、プリント等の記述の確認 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	小説	『調律師のるみ子さん』 いしいしんじ	○			◎	○	a: 作品名や登場人物に興味を持ち、作品に接している。 d: 登場人物の関係性について捉え、互いへの感情を読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	
	評論	『情けは人の……』 俵万智	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、その言葉の持つ意味について考えている。 d: 文章の概要を捉え、筆者の主張を読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a: 行動の観察 d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e: 定期考査及び小テスト	

二学期	評論	『「マジ？」』 高山宗東	○		○	◎	○	<p>a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、普段「マジ？」という言葉をどのような場面で使用しているのかについて考えている。</p> <p>c: 筆者の主張に対して自分の考えをまとめている。</p> <p>d: 文章の概要を捉え、「マジ？」という言葉の持つ意味と由来についての筆者の考えをつかんでいる。</p> <p>e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。</p>	<p>a: 行動の観察</p> <p>c: ノート、プリント等の記述の確認</p> <p>d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査</p> <p>e: 定期考査及び小テスト</p>
	小説	『ナイン』 井上ひさし	○			◎	○	<p>a: 作品名や登場人物に興味を持ち、作品に接している。</p> <p>d: 登場人物の関係性について捉え、互いにどのような感情を抱いているのか読み取っている。</p> <p>e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。</p>	<p>a: 行動の観察</p> <p>d: ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査</p> <p>e: 定期考査及び小テスト</p>
	小説	『こころ』 夏目漱石	○	○			◎	○	<p>a: 登場人物や冒頭部分から作品の内容に興味を持っている。</p> <p>b: 自分が「先生」や「K」の立場であればどう行動するかを話し合い、自分の考えをまとめている。</p> <p>d: 登場人物の心情や行動にどのような変化があったのか読み取っている。</p> <p>e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解し、文学史についての知識を深めている。</p>

三 学 期	詩	『永訣の朝』 宮澤賢治	○		○	◎	○	a:詩のリズムや表現技法を確認しながら音読している。 c: 詩を創作し自分の考えを表現できている。 d: 作者の妹について詩に込められた心情を読み取っている。 e: 詩における表現の特徴を理解している。	a:行動の観察 c:ノート、プリント等の記述の確認 d:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e:定期考査及び小テスト
	小説	『相棒』 内海隆一郎	○			◎	○	a:作品の内容に興味を持ち、音読している。 d: 文章から主人公の性格や心境の変化を読み取っている。 e: 作中で用いられている語句の意味や表現技法について正しく理解している。	a:行動の観察 d:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e:定期考査及び小テスト
	評論	『コミュニケーションの文化』 平田オリザ	○			◎	○	a: 筆者のものの見方や感じ方に関心を持ち、意欲的に音読している。 b:円滑なコミュニケーションを図るためには何が必要かを話し合い、自分の考えをまとめている。 d: 本文全体を読んで、筆者の主張を正確に読み取っている。 e: 語句の意味などを正しく理解し、筆者の表現の特徴をつかんでいる。	a:行動の観察 b:行動の観察及びノート、プリント等の記述の確認 d:ノート、プリント等の記述の確認及び定期考査 e:定期考査及び小テスト

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	古典 B	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「精選 古典 B」(大修館書店)						
副教材等	『シンプルスタイルシリーズ 古典単語 301』(尚文出版) 『～古文単語と一緒に学ぶ～これからの古典文法〔改訂版〕』(尚文出版) 『最新国語便覧』(浜島書店)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・古典を通して日本伝統の感じ方・考え方、言葉の原義・歴史の変遷、日本文化の特質を身に付け、日本のアイデンティティをしっかりと持つことがグローバル社会の中で生きるうえで必要です。

・「温故知新」という言葉の通り、昔の事をたずね求めて、これからの厳しい社会で必要な新しい知識や、独自の考えなどを持てる人間になってください。

・言われることだけを淡々とする受け身の勉強ではなく、自ら興味を持ち、考え、工夫し、様々な方法を試すような積極的な勉強にしてください。能動的な活動こそ自らを成長させる糧となります。

・授業外の課題が多いです。余裕を持って、しっかりと学習してください。

・予習を必ずしてください。古典文法・漢文の構文の練習をする、古語の読み方を練習する、古語の意味を調べる、本文を読む、現代語訳を作ってみる、練習問題を解く。

・復習を必ずしてください。ノートを見ながら本文を読み直す、現代語訳をもう一度作る、練習問題をもう一度してみる、小試験や定期考査で間違えた問題を分析する。

・分からない所があれば、授業後や休み時間を使って質問をしてください。

2 学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の確認 ・プリント ・授業内発表 ・授業外試験			記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント ・定期考査	行動の観察 記述の確認 ・ノート ・プリント ・小試験 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
通年	古文単語	古文単語の暗記 301 個					◎	e:古文単語の小試験や定期考査で 6割以上の点数が取れている。	e:小試験及び、定期考査	
	百人一首	百人一首 No. 40 ~No. 100 とその 作者の暗記	○			○	◎	a:百人一首大会で上の句と下の句の対応を記憶し、積極的に練習をし、勝利している。 d:それぞれの和歌に込められた情景や感情を的確にとらえている。 e:百人一首の和歌を味わい、作者とともに覚えている。小試験や定期考査で 6割以上の点数が取れている。	a:行動の観察(百人一首大会) d, e:記述の確認(練習プリント)と小試験及び、定期考査	
	暗誦	有名古典作品の 冒頭部分の暗誦	◎				○	a:3つ(各学期1つずつ)の文章を自分で選び、それらを朗読して味わい、暗誦できている。 e:各文章の内容や表現の特色を理解して読み味わい、我が国の文化の特質について理解を深めている。	a, e:行動の観察(暗誦試験)	
一学期	古典文法	用言の理解	○				◎	a:用言の活用を暗唱している。 e:(1)用言の言葉の定義を理解している。 (2)それぞれの活用の種類の名前を覚えている。 (3)それぞれの活用の種類の活用の仕方(公式)を覚えている。 (4)公式に従って活用ができている。 (5)文中の用言に関して文法的説明ができている。	a:行動の観察(暗唱テスト) e:行動の観察、記述の確認(これからの古典文法)、定期考査	
		助動詞の知識	○				◎	a:助動詞の接続の歌と意味の歌、活用の種類の歌を暗唱している。 e:(1)助動詞の基本形を全て覚えている。 (2)各助動詞の基本的な意味を理解し、覚えている。 (3)各助動詞の接続を理解し、覚えている。 (4)助動詞の活用の仕方を理解し、覚えている。 (5)文中の助動詞に関して文法的な説明ができる。	a:行動の観察(暗唱テスト) e:行動の観察、記述の確認(これからの古典文法)、定期考査	

	説話	『宇治拾遺物語』「検非違使忠明のこと」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。小式部内侍の性格や人生に興味を持って学んでいる。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や和歌等の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
	随筆	『方丈記』「行く河の流れ」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。無常観に関する理解を深めようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
二学期	古典文法	敬語の理解	○				◎		<p>a:現代の敬語を理解したうえで、古語の敬語を学ぼうとしている。</p> <p>e: (1)敬語の種類を理解し、使い方を身に付けている。 (2)古語の敬語を覚えている。 (3)文中の敬語の種類と敬意の方向が説明できている。</p>	<p>a:行動の観察(暗唱テスト)</p> <p>e:行動の観察、記述の確認(これからの古典文法)、定期考査</p>

歌物語	『伊勢物語』「月やあらぬ」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。話の続きを自分で考え、実際の物語との違いを味わっている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。</p> <p>作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や和歌等の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
歴史物語	『大鏡』「花山院の出家」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。当時の花山院を中心とした人物関係を理解しようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。</p> <p>作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や口語の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
日記	『更級日記』「源氏の五十余巻」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。菅原孝標女に関する情報をもとに、当時の物語の受容され方を理解しようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。</p> <p>作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>

	物語	『源氏物語』「若紫」	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。光源氏を中心とした人間関係を理解しようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。</p> <p>作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>古語の読み方や和歌等の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
三学期	史伝	『史記』「鴻門の会」(三)(四)	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。漢楚の興亡の史実と豊かな表現を味わい、漢文と古文の違いと共通点を理解しようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。</p> <p>作品の特色や価値について理解をしている。</p> <p>漢語の読み方や誇張表現等の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3	年次	3年次
使用教科書	『現代文B』（教育出版）						
副教材等	『新版 パーフェクト常用漢字 漢検級別対応』（第一学習社） 『新版三訂 カラー版 新国語便覧』（第一学習社） 斎藤 孝『声に出して読みたい日本語』（草思社） 『100年前の松島・塩竈実景 復刻版』（風の時編集部）						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・国語の力はその他あらゆる科目の基礎となり、将来、社会で生きていくうえで基盤となる教科です。
 ・言われることだけを淡々とする受け身の勉強ではなく、自ら興味を持ち、考え、工夫し、様々な方法を試すような積極的な勉強にしてください。
 ・授業外の課題が多いです。余裕を持って、しっかりと学習してください。
 ・予習を必ずしてください。漢字・語句の練習をする、本文を読む、練習問題を解く。
 ・復習を必ずしてください。ノートを見ながら本文を読み直す、練習問題をもう一度してみる、小試験や定期考査で間違えた問題を分析する。
 ・分からない所があれば、授業後や休み時間を使って質問をしてください。

2 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の確認 ・プリント ・授業内発表 ・授業外試験	行動の観察 ・授業内発表	記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント	記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント ・定期考査	行動の観察 記述の確認 ・ノート ・プリント ・小試験 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
通年	漢字	漢字能力検定準2級～2級			○		◎	c:とめ、はねを意識しながら丁寧な楷書で予習練習ができています。 e:漢字の小試験や定期考査で6割以上の点数が取れている。	c:記述の確認(予習プリント) e:小試験及び、定期考査	
	語句の知識	1学期:ことわざ 2学期:難読語 3学期:同訓・同音異義語個			○		◎	c:とめ、はねを意識しながら丁寧な楷書で語句の予習練習ができています。 e:語句の知識の小試験や定期考査で6割以上の点数が取れている。	c:記述の確認(予習プリント) e:小試験及び、定期考査	
	読書	読書活動…漫画・携帯小説は不可。出版されている、或いはされていた(絶版も可)ものに限る。	◎		○	◎	○	a:本6冊(1学期…3冊、2学期…2冊、3学期…1冊)を読んでいる。積極的に図書館の利用しようとしている。 c、d:本の内容を踏まえて自分の考えを深め、それを適切な表現で記述できている。 e:日本語独特の味わいのある表現に気づき、意識できている。	a:記述の確認(読書記録シート等) c、d:記述の分析(読書記録シート内の「感想」) e:記述の確認(読書記録シート内の「心に残った表現」)	
	基礎的技能・能力、自己表現	新聞記事やコラム、本の一節をもとにした言語活動		◎	◎	◎	○	b:題材に応じて自らの意見を3回(各学期1回ずつ)、1分間に300字程度のスピードで発表している。 c:丁寧な字で4分間に130字以上(1学期…120字、2学期…125字)の書写ができています。(硬筆書写検定2級) c、d:文章の趣旨を理解した上で、その情報を分析、整理し、それに対する自分の意見を適切な表現で300字程度にまとめられる。 d:1分間に650字以上(1学期…550字以上、2学期…600字以上)読めている。 e:書き言葉の表現・論理の展開・文章の客観性を理解し、それらを身に付けている。	b:行動の観察 c、d:記述の確認(課題プリント) e:行動の観察(今後の文章表現や言動の観察)	

	暗誦	『声に出して読みたい日本語』の一節を選び暗誦する	○				<p>a:3つ(各学期1つずつ)の文章を自分で選び、それらを朗読して味わい、暗誦できている。</p> <p>e:文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、理解を深め、それらを体得し、自分の表現や推敲に役立てている。</p>	a、e:行動の観察(暗誦試験)
一学期	随想	『アルプスの少女』石川淳[中]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、書き手の意図を理解している。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。</p>	<p>a:行動の観察</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p>
	随想	『後生の桜』石牟礼道子[期]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。漢詩の種類、意味を理解し、表現を深く味わっている。公害の歴史や社会的背景について調べている。</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p> <p>行動の観察と試験</p>
	小説	『山椒魚』井伏鱒二[期]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解している。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。井伏鱒二について調べている。</p>	<p>a:行動の観察</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p>

評論	『問われる「身体」の生命』西谷修[中]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:詩を読み、その構成、展開をとらえ、人物、情景、心情の描写などを的確に理解し、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。現代の医療現場の課題について自分なりに調べている</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント、ノートなど)</p>
随想	『同情トイフコト』大江健三郎[中]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解している。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。大江健三郎について調べ、興味ある著作を選んで読んでいる。</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p>
評論	『虚構のリアリズム』岡真理[期]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。映画におけるリアリズムが表れている映画を挙げ、どういう点がリアルなのか論じている。</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p> <p>行動の観察</p>

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B (進学クラス)	単位数	2	年次	3年次
使用教科書	『現代文B』(教育出版)						
副教材等	『新版 パーフェクト常用漢字 漢検級別対応』(第一学習社) 『新版三訂 カラー版 新国語便覧』(第一学習社) 斎藤 孝『声に出して読みたい日本語』(草思社) 『100年前の松島・塩竈実景 復刻版』(風の時編集部)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・国語の力はその他あらゆる科目の基礎となり、将来、社会で生きていくうえで基盤となる教科です。
- ・言われることだけを淡々とする受け身の勉強ではなく、自ら興味を持ち、考え、工夫し、様々な方法を試すような積極的な勉強にしてください。
- ・授業外の課題が多いです。余裕を持って、しっかりと学習してください。
- ・予習を必ずしてください。漢字・語句の練習をする、本文を読む、練習問題を解く。
- ・復習を必ずしてください。ノートを見ながら本文を読み直す、練習問題をもう一度してみる、小試験や定期考査で間違えた問題を分析する。
- ・分からない所があれば、授業後や休み時間を使って質問をしてください。

2 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の確認 ・プリント ・授業内発表 ・授業外試験	行動の観察 ・授業内発表	記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント	記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント ・定期考査	行動の観察 記述の確認 ・ノート ・プリント ・小試験 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
通年	漢字	漢字能力検定準2級～2級			○		◎	c:とめ、はねを意識しながら丁寧な楷書で予習練習ができています。 e:漢字の小試験や定期考査で6割以上の点数が取れている。	c:記述の確認(予習プリント) e:小試験及び、定期考査	
	語句の知識	1学期:ことわざ 2学期:難読語 3学期:同訓・同音異義語個			○		◎	c:とめ、はねを意識しながら丁寧な楷書で語句の予習練習ができています。 e:語句の知識の小試験や定期考査で6割以上の点数が取れている。	c:記述の確認(予習プリント) e:小試験及び、定期考査	
	読書	読書活動…漫画・携帯小説は不可。出版されている、或いはされていた(絶版も可)ものに限る。	◎		○	◎	○	a:本6冊(1学期…3冊、2学期…2冊、3学期…1冊)を読んでいる。積極的に図書館の利用しようとしている。 c、d:本の内容を踏まえて自分の考えを深め、それを適切な表現で記述できている。 e:日本語独特の味わいのある表現に気づき、意識できている。	a:記述の確認(読書記録シート等) c、d:記述の分析(読書記録シート内の「感想」) e:記述の確認(読書記録シート内の「心に残った表現」)	
	基礎的技能・能力、自己表現	新聞記事やコラム、本の一節をもとにした言語活動		◎	◎	◎	○	b:題材に応じて自らの意見を3回(各学期1回ずつ)、1分間に300字程度のスピードで発表している。 c:丁寧な字で4分間に130字以上(1学期…120字、2学期…125字)の書写ができています。(硬筆書写検定2級) c、d:文章の趣旨を理解した上で、その情報を分析、整理し、それに対する自分の意見を適切な表現で300字程度にまとめられる。 d:1分間に650字以上(1学期…550字以上、2学期…600字以上)読めている。 e:書き言葉の表現・論理の展開・文章の客観性を理解し、それらを身に付けている。	b:行動の観察 c、d:記述の確認(課題プリント) e:行動の観察(今後の文章表現や言動の観察)	

	暗誦	『声に出して読みたい日本語』の一節を選び暗誦する	◎				◎	a:3つ(各学期1つずつ)の文章を自分で選び、それらを朗読して味わい、暗誦できている。 e:文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、理解を深め、それらを体得し、自分の表現や推敲に役立てている。	a、e:行動の観察(暗誦試験)
一学期	随想	『アルプスの少女』石川淳[中]	○	○		◎	○	a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。 b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。 d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、書き手の意図を理解している。定期試験で6割以上の得点である。 e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。	a:行動の観察 b:行動の観察 d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験 e:記述の確認(語句練習プリント)
	随想	『後生の桜』石牟礼道子[期]	○	○		◎	○	a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。 b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。 d:文章を読んで、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。 e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。 漢詩の種類、意味を理解し、表現を深く味わっている。公害の歴史や社会的背景について調べている。	a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート) b:行動の観察 d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験 e:記述の確認(語句練習プリント) 行動の観察と試験
	小説	『山椒魚』井伏鱒二[期]	○	○		◎	○	a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。 b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。 d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解している。定期試験で6割以上の得点である。 e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。井伏鱒二について調べている。	a:行動の観察 b:行動の観察 d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験 e:記述の確認(語句練習プリント)

評論	『問われる「身体」の生命』西谷修[中]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:詩を読み、その構成、展開をとらえ、人物、情景、心情の描写などを的確に理解し、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。現代の医療現場の課題について自分なりに調べている</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント、ノートなど)</p>
随想	『同情トイフコト』大江健三郎[中]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解している。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。大江健三郎について調べ、興味ある著作を選んで読んでいる。</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p>
評論	『虚構のリアリズム』岡真理[期]	○	○	◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。作者について詳しく調べている。</p> <p>b:発問を的確に理解し、適切な表現で答えている。</p> <p>d:文章を読んで、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。定期試験で6割以上の得点である。</p> <p>e:文中における難しい漢字を身に付け、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。映画におけるリアリズムが表れている映画を挙げ、どういう点がリアルなのか論じている。</p>	<p>a:行動の観察と記述の点検(作家プロフィールシート)</p> <p>b:行動の観察</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(語句練習プリント)</p> <p>行動の観察</p>

平成 30 年度 国語科

教科	国語	科目	古典 B	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「精選 古典 B」(大修館書店)						
副教材等	『シンプルスタイルシリーズ 古典単語 301』(尚文出版) 『古典文法 完全マスターノート 用言編』(第一学習社) 『古典文法 完全マスターノート 助動詞編』(第一学習社) 『古典文法 完全マスターノート 助詞・敬語編』(第一学習社) 『新版三訂 カラー版 新国語便覧』(第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・古典を通して日本伝統の感じ方・考え方、言葉の原義・歴史的変遷、日本文化の特質を身に付け、日本のアイデンティティをしっかりと持つことがグローバル社会の中で生きるうえで必要です。
- ・言われることだけを淡々とする受け身の勉強ではなく、自ら興味を持ち、考え、工夫し、様々な方法を試すような積極的な勉強にしてください。
- ・授業外の課題が多いです。余裕を持って、しっかりと学習してください。
- ・予習を必ずしてください。古典文法・漢文の構文の練習をする、古語の読み方を練習する、古語の意味を調べる、本文を読む、現代語訳を作ってみる、練習問題を解く。
- ・復習を必ずしてください。ノートを見ながら本文を読み直す、現代語訳をもう一度作る、練習問題をもう一度してみる、小試験や定期考査で間違えた問題を分析する。
- ・分からない所があれば、授業後や休み時間を使って質問をしてください。

2 学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の確認 ・プリント ・授業内発表 ・授業外試験			記述の確認及び分析 ・ノート ・プリント ・定期考査	行動の観察 記述の確認 ・ノート ・プリント ・小試験 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにあわせて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法	自己評価
			a	b	c	d	e			
通年	古文単語	古文単語の暗記 301 個					◎	e: 古文単語の小試験や定期考査で 6 割以上の点数が取れている。	e: 小試験及び、定期考査	
	百人一首	百人一首 No. 1～ No. 100 とその作者の暗記	○			○	◎	a: 百人一首大会で上の句と下の句の対応を記憶し、積極的に練習をし、勝利している。 d: それぞれの和歌に込められた情景や感情を的確にとらえている。 e: 百人一首の和歌を味わい、作者とともに覚えている。小試験や定期考査で 6 割以上の点数が取れている。	a: 行動の観察(百人一首大会) d, e: 記述の確認(練習プリント)と小試験及び、定期考査	
	暗誦	有名古典作品の冒頭部分の暗誦	◎				○	a: 3 つ(各学期 1 つずつ)の文章を自分で選び、それらを朗読して味わい、暗誦できている。 e: 各文章の内容や表現の特色を理解して読み味わい、我が国の文化の特質について理解を深めている。	a, e: 行動の観察(暗誦試験)	
一学期	古典文法	助動詞の理解 [中・期]	○				◎	a: 助動詞の接続の歌と意味の歌、活用の種類の歌を暗唱している。 e: (1) 助動詞の基本形を全て覚えている。 (2) 各助動詞の基本的な意味を理解し、覚えている。 (3) 各助動詞の接続を理解し、覚えている。 (4) 助動詞の活用の仕方を理解し、覚えている。 (5) 文中の助動詞に関して文法的な説明ができる。	a: 行動の観察(暗唱テスト) e: 行動の観察、記述の確認(マスターノート)、定期考査	
		敬語の理解 [期]	○				◎	a: 現代の敬語を理解したうえで、古語の敬語を学ぼうとしている。 e: (1) 敬語の種類を理解し、使い方を身に付けている。 (2) 古語の敬語を覚えている。 (3) 文中の敬語の種類と敬意の方向が説明できている。	a: 行動の観察(暗唱テスト) e: 行動の観察、記述の確認(マスターノート)、定期考査	

物語	『大和物語』「をばすて」[中]	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。小式部内侍の性格や人生に興味を持って学んでいる。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。 作品の特色や価値について理解をしている。 古語の読み方や和歌等の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
歴史物語	『大鏡』「三船の才」[期]	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。無常観に関する理解を深めようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。 作品の特色や価値について理解をしている。 古語の読み方や表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
日記	『紫式部日記』 和泉式部と清少納言[期]	○				◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。無常観に関する理解を深めようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。 作品の特色や価値について理解をしている。 古語の読み方や表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>

二学期	古典文法	識別の理解 [中・期]	○				<p>a:用言、助動詞の知識を用いて識別しようとしている。</p> <p>e: (1)単語に分けることができる。 (2)各語の接続を覚えている。 (3)接続後の活用形が分かる。 (4)文脈に応じてその語の文法的意味が分かる。</p>	<p>a:記述の確認(練習プリント、確認テスト)</p> <p>e:行動の観察、記述の確認(マスターノート)、定期考査</p>
	物語	『源氏物語』 「葵」[中]	○		◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。話の続きを自分で考え、実際の物語との違いを味わっている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。 作品の特色や価値について理解をしている。 古語の読み方や和歌等の表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>
	物語	『源氏物語』「御法」[期]	○		◎	○	<p>a:題材に興味を持ち、平均して1授業に1回自主的に発表している。菅原孝標女に関する情報をもとに、当時の物語の受容され方を理解しようとしている。</p> <p>d: 文章を読んで、文の構造や意味を理解し、内容を構成や展開に即して的確にとらえている。</p> <p>e: 文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。 作品の特色や価値について理解をしている。 古語の読み方や表現の特色を理解して読み味わっている。</p>	<p>a:行動の観察及び記述の確認(ノート、プリント等)</p> <p>d:行動の観察と記述の確認(ノート)と定期試験</p> <p>e:記述の確認(ノート、予習プリント)及び行動の観察(音読)</p>

